

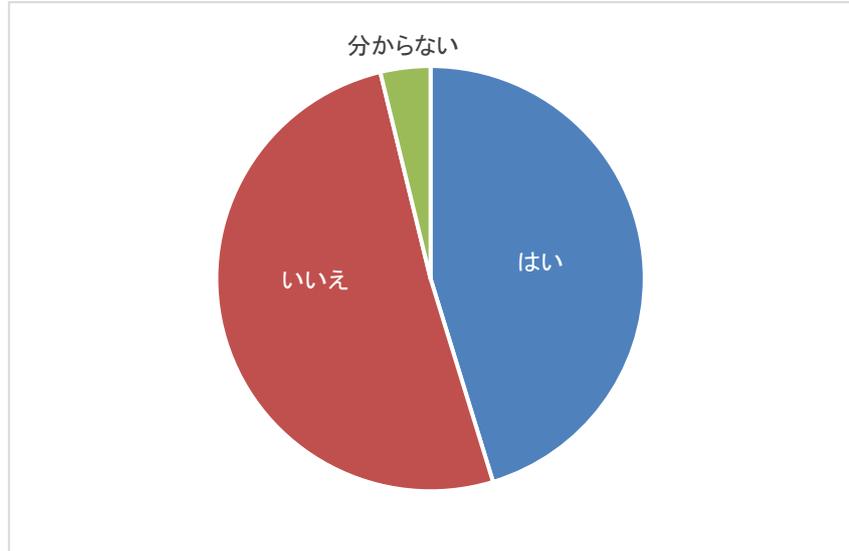
あかし保育絵本士アンケート(施設長)

1 回答者総数 53施設(対象施設:140施設、回答率:37.9%)

2 回答内容(Q1・2は個人情報等のため省略)

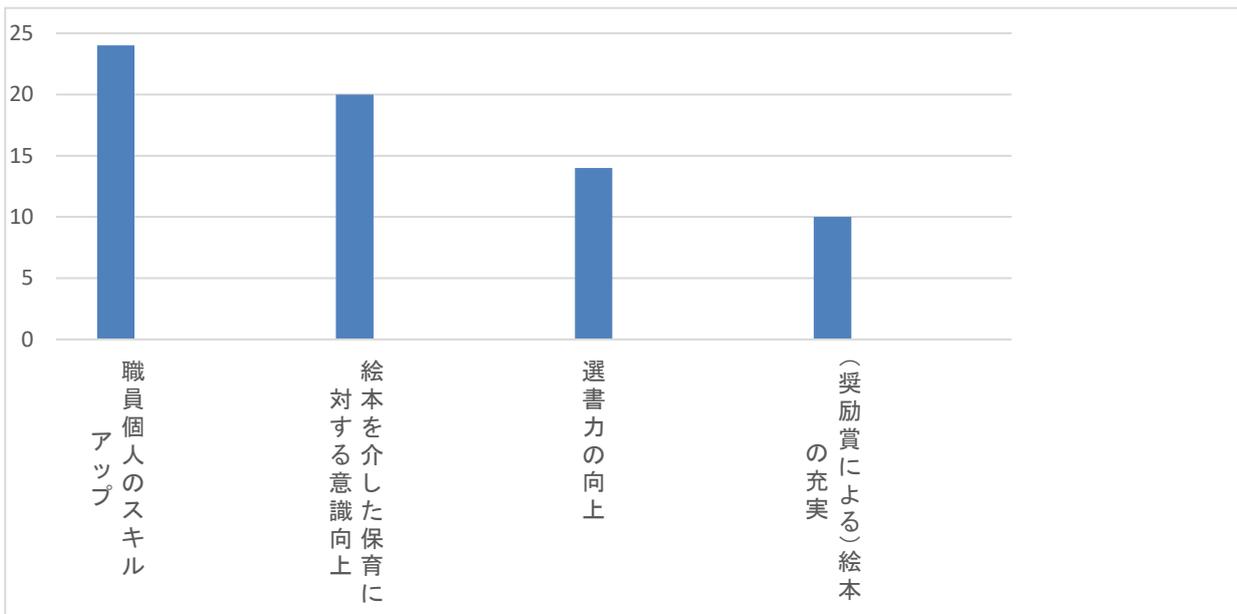
Q3:所属職員にあかし保育絵本士の認定者は在席していますか。

はい	いいえ	分からない
24	27	2



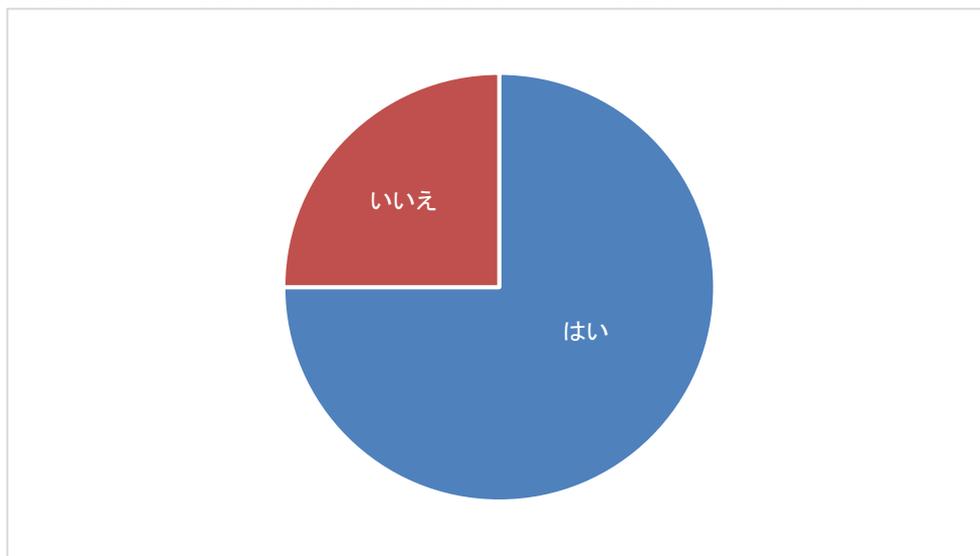
Q4:受講の目的についてお聞かせください。[(複数選択可)]

職員個人のスキルアップ	絵本を介した保育に対する意識向上	選書力の向上	(奨励賞による)絵本の充実
24	20	14	10



Q5:受講にあたり、受講生以外への職員にも効果が波及することを期待していましたか。

はい	いいえ
18	6

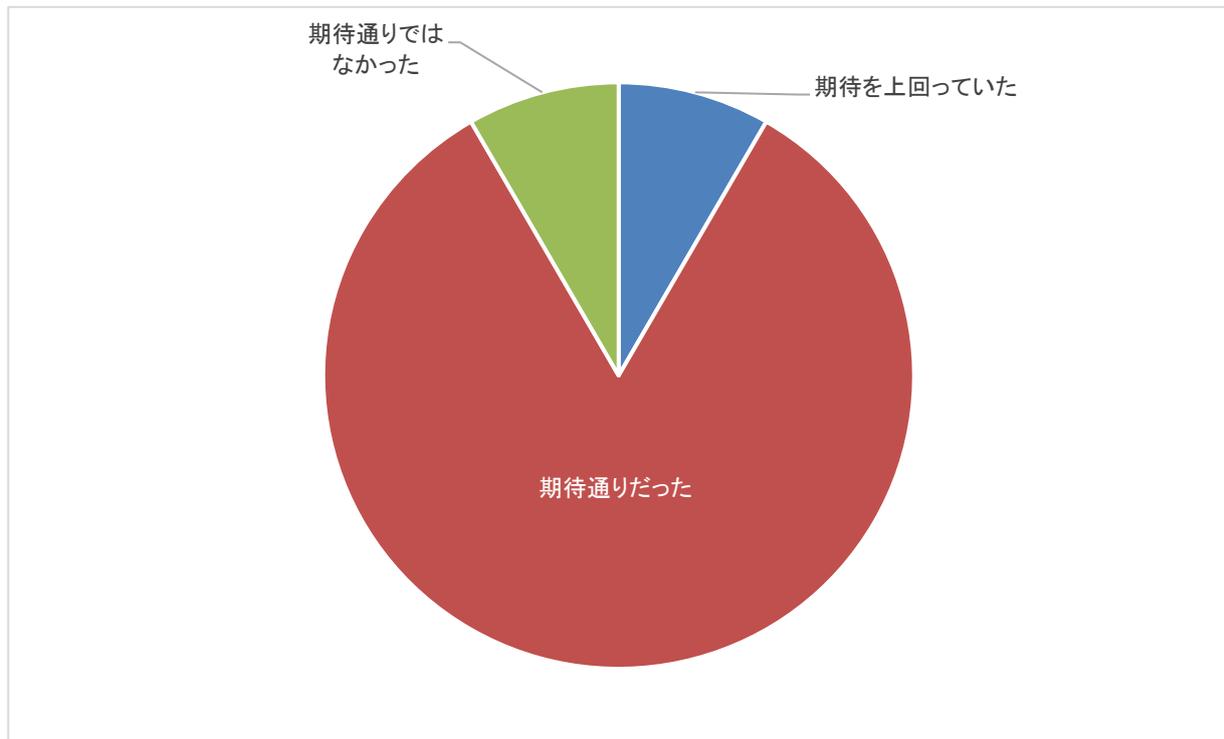


Q6:どのような波及効果を期待していましたか。

- ・お互いに保育の資質向上に努めていけるようになることを期待している。
- ・絵本を通しての保育を、もっと感じてほしい。
- ・研修での学びを伝えることで、職員全体のスキルアップを期待していた。
- ・絵本を子どもに向けて読んだり、どの絵本が現在の子どもに合っているかを考え、選定することを通して、子どもの心の発達を意識した保育が出来るようになりたいとの意欲の向上を期待していた。
- ・絵本に対する考え方が広がった。
- ・認定者を通して、絵本選びや、読み方などのスキルアップ
- ・波及効果という大きな気持ちではありませんが、保育士の絵本への興味や関心の度合いが少しでも増えれば良いな、程度に考えておりました。
- ・隙間時間で読んでいた絵本に対して、色々なことを考えたり記録をして子どもたちに向き合うことが出来るように期待した
- ・園内研修で情報共有することで、全体のスキルアップになる。
- ・以前から、絵本を活動と活動の繋ぎや落ち着かせるためだけに使うのは勿体ないと思っていたので、講座を受けることで絵本の良さをもっと知ってもらいたいと思っていた。
- ・絵本を通して子どもと心を通わせる保育の楽しさを実感する。子ども理解を深め絵本を選ぶ。
- ・絵本の選書で悩む職員へのアドバイスや、絵本紹介を発信し、保護者支援にも繋げていけるような期待をしていた。
- ・研修対象者による研修報告や実践を通して絵本への取り組みの刺激や視野が広がった
- ・絵本をただ読み聞かせるだけでなく、内容や意図することを理解して読み聞かせることができるようになって欲しいと思っていた。その解決のためにも、学んだ知識を園内に広めてくれることを期待していた。
- ・今年度から自園では、保育の真ん中に絵本をテーマに保育を行っています。あかし保育絵本土の研修後、必ず園内研修を行い、選書や・保育にどのように取り入れていくかを話し合っています。
- ・絵本の学びを通し、園内に絵本への認識が深まっていくこと。保護者への啓蒙にもつながること。
- ・幼児が絵本を通して経験が広がり、日々の遊びの深まりにもつながることを職員皆で感じられると期待した。

Q7:受講した結果は期待どおりでしたか。

期待を上回っていた	期待通りだった	期待通りではなかった
2	20	2

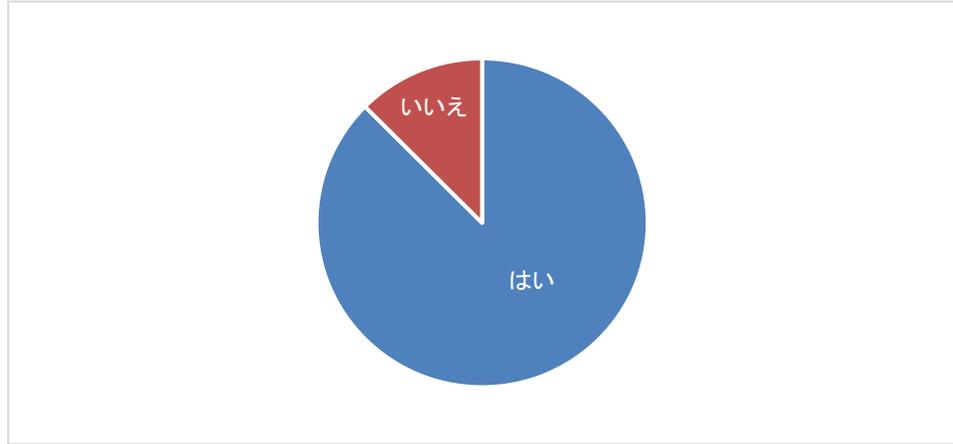


Q8:(期待通りではなかった)理由についてお聞かせください。

- ・受講後に研修報告はしてもらったが、職員で共有する時間を確保することがまだできていない。
- ・個人差が大きかった。保護者向けに絵本の情報を発信する人もいれば、個人の知識向上には役立ったが、園内に良い影響を与えるほどの効果を感じたとは言い難い人もいた。そのため、平均して「期待通りではなかった」と評価した。

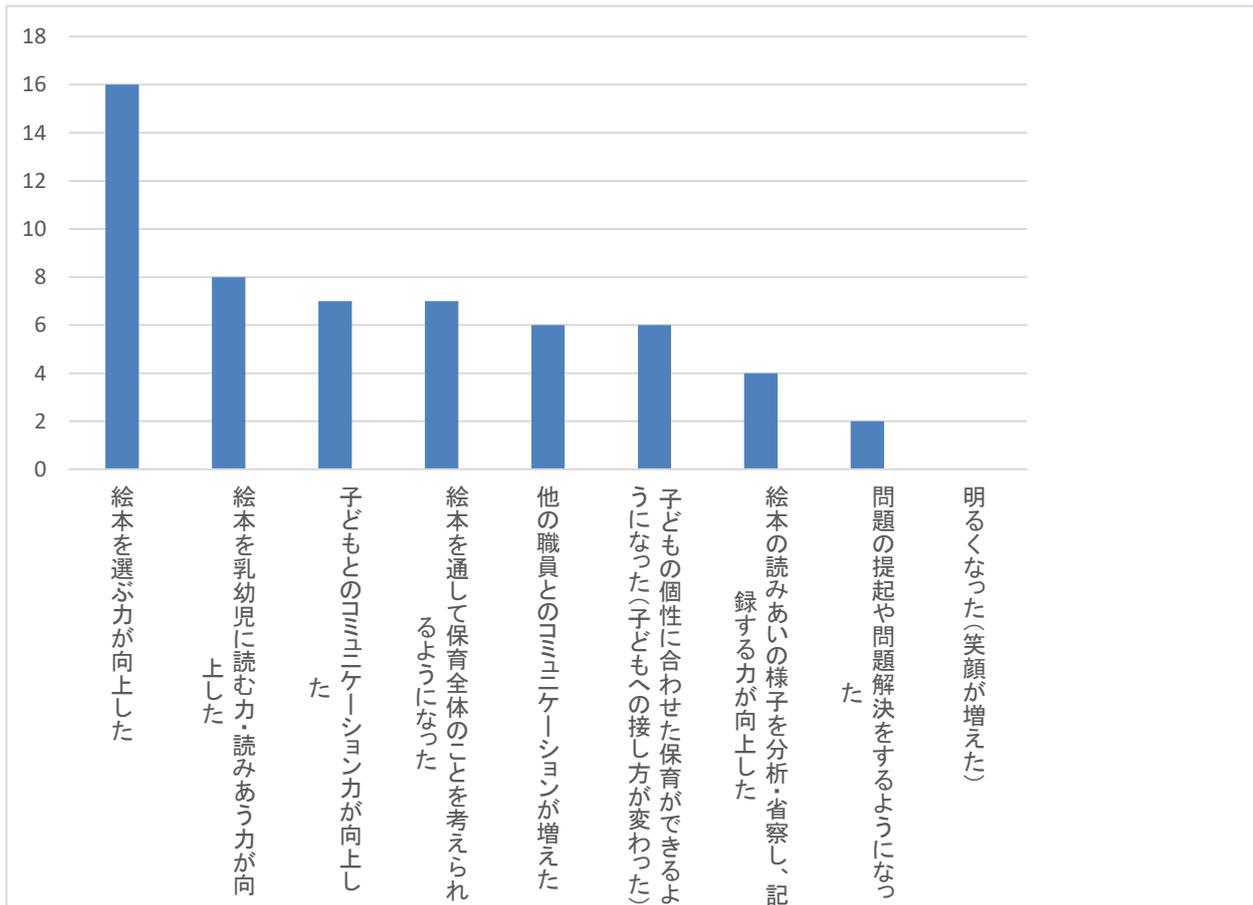
Q9:絵本を通した保育について、講座の受講後において認定者に変化がありましたか。

はい	いいえ
21	3



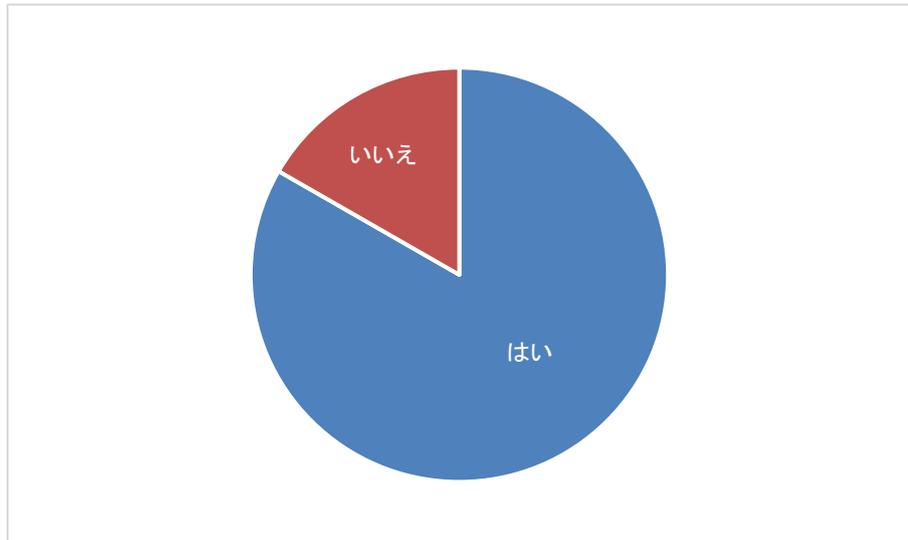
Q10:認定者について、講座の受講後どのような変化がありましたか。[(複数選択可)]

絵本を選ぶ力が向上した	絵本を乳幼児に読む力・読みあう力が向上した	子どもとのコミュニケーション力が向上した	絵本を通して保育全体を考えられるようになった	他の職員とのコミュニケーションが増えた	子どもの個性に合わせた保育ができるようになった(子どもへの接し方が変わった)	絵本の読みあいの様子を分析・省察し、記録する力が向上した	問題の提起や問題解決をするようになった	明るくなった(笑顔が増えた)
16	8	7	7	6	6	4	2	0



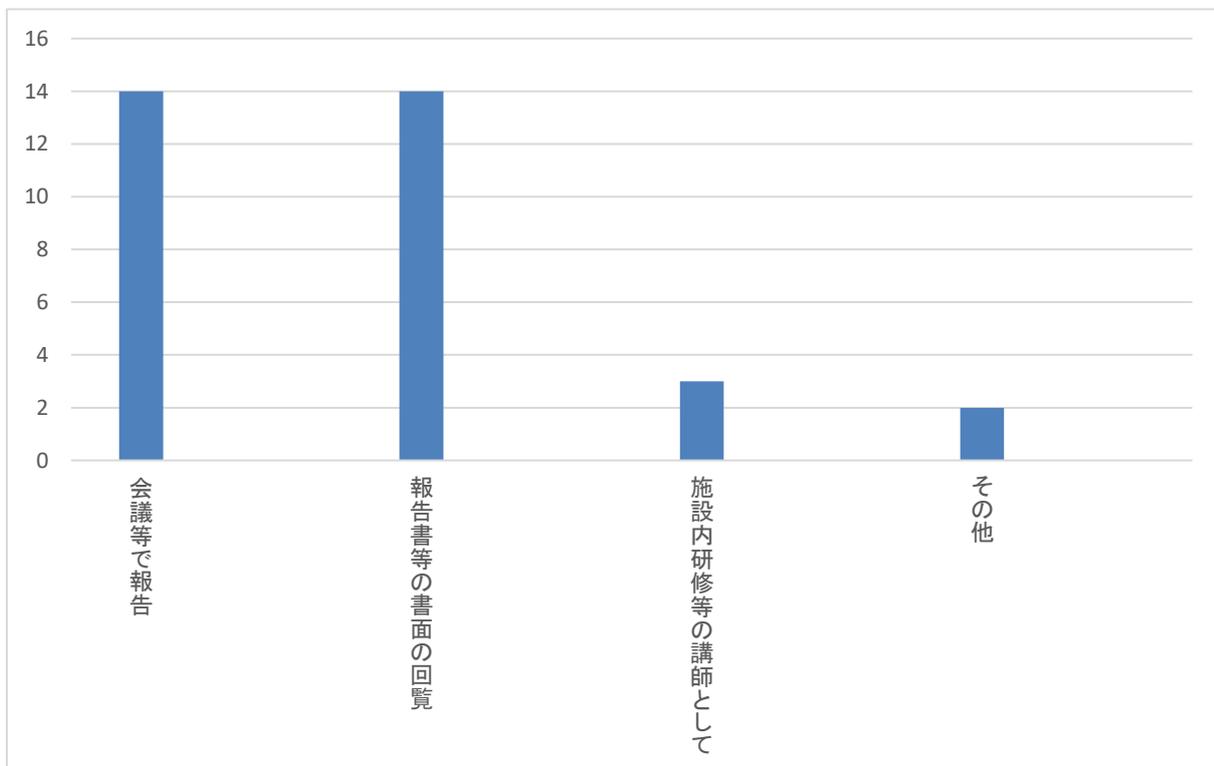
Q11:認定者からフィードバックを受けましたか。

はい	いいえ
20	4



Q12:どのようにフィードバックされたか教えてください。 [(複数選択可)]

会議等で報告	報告書等の書面の回覧	施設内研修等の講師として	その他
14	14	3	2



【その他】

- ・研修で興味深く感じたことを仕事の合間に他の職員に話す。
- ・他クラスへの絵本の読み聞かせや絵本コーナー作り

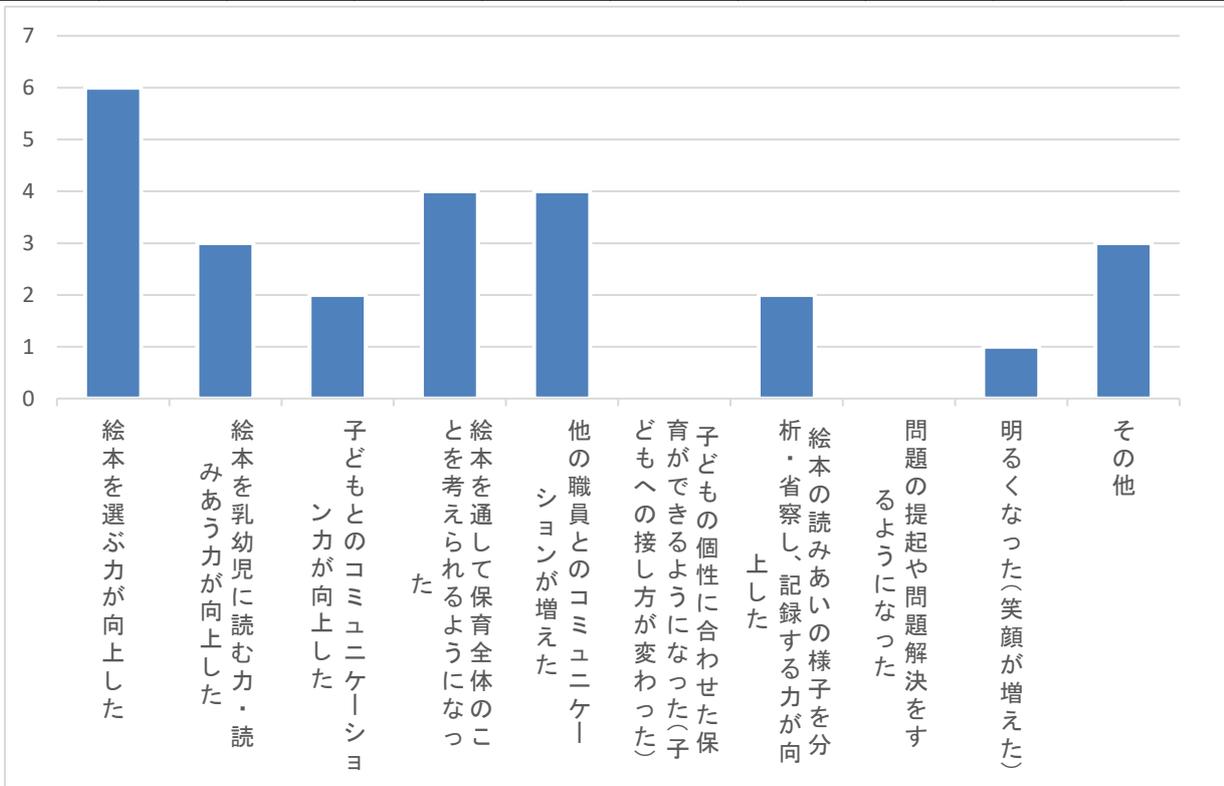
Q13:認定後、他の職員に変化がありましたか。

はい	いいえ	未回答
13	10	1



Q14:他の職員にどのような変化がありましたか。〔複数選択可〕

絵本を選ぶ力が向上した	絵本を乳幼児に読む力・読みあう力が向上した	子どもとのコミュニケーション力が向上した	絵本を通して保育全体のことを考えられるようになった	他の職員とのコミュニケーションが増えた	子どもの個性に合わせた保育ができるようになった(子どもへの接し方が変わった)	絵本の読みあいの様子を分析・省察し、記録する力が向上した	問題の提起や問題解決をするようになった	明るくなった(笑顔が増えた)	その他
6	3	2	4	4	0	2	0	1	3

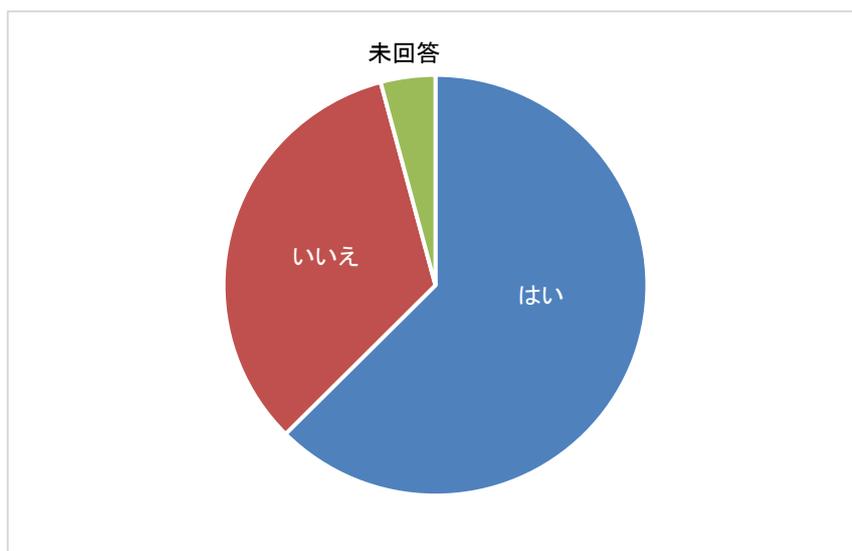


【その他】

- ・認定者が職員会議で講座内容のフィードバックを行った。読み方のコツやオススメの絵本など具体的な話をしてもらったことで場が盛り上がり、職員たちの絵本への関心度が増したと感じています。
- ・保育絵本土の学びと資格取得に興味が高まった
- ・「あかし保育絵本土」の講座を受講したいという保育教諭の数が増えた。

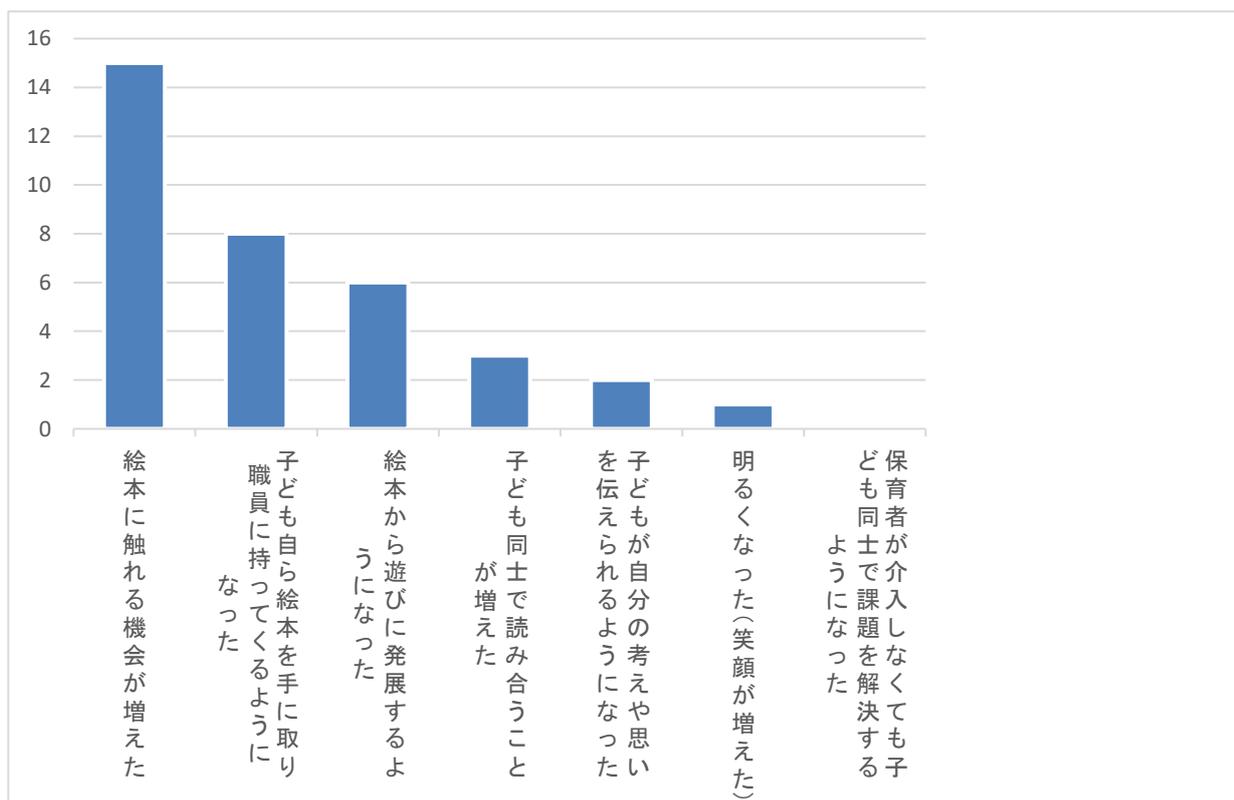
Q15:認定後、子どもたちに変化がありましたか。

はい	いいえ	未回答
15	8	1



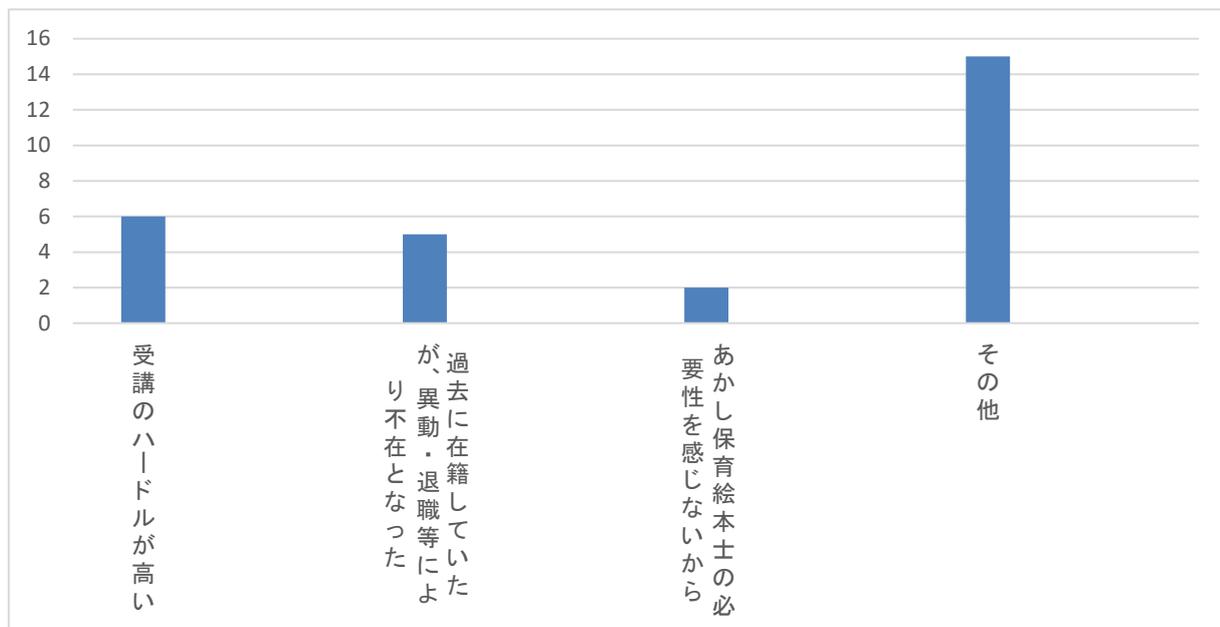
Q16:子どもたちにどのような変化がありましたか。[(複数選択可)]

絵本に触れる機会が増えた	子ども自ら絵本を手に取り職員に持ってくるようになった	絵本から遊びに発展するようになった	子ども同士で読み合うことが増えた	子どもが自分の考えや思いを伝えられるようになった	明るくなった(笑顔が増えた)	保育者が介入しなくても子ども同士で課題を解決するようになった
15	8	6	3	2	1	0



Q17:あかし保育絵本土が在席していない理由についてお聞かせください。[(複数選択可)]

受講のハードルが高い	過去に在籍していたが、異動・退職等により不在となった	あかし保育絵本土の必要性を感じないから	その他
6	5	2	15



【その他】

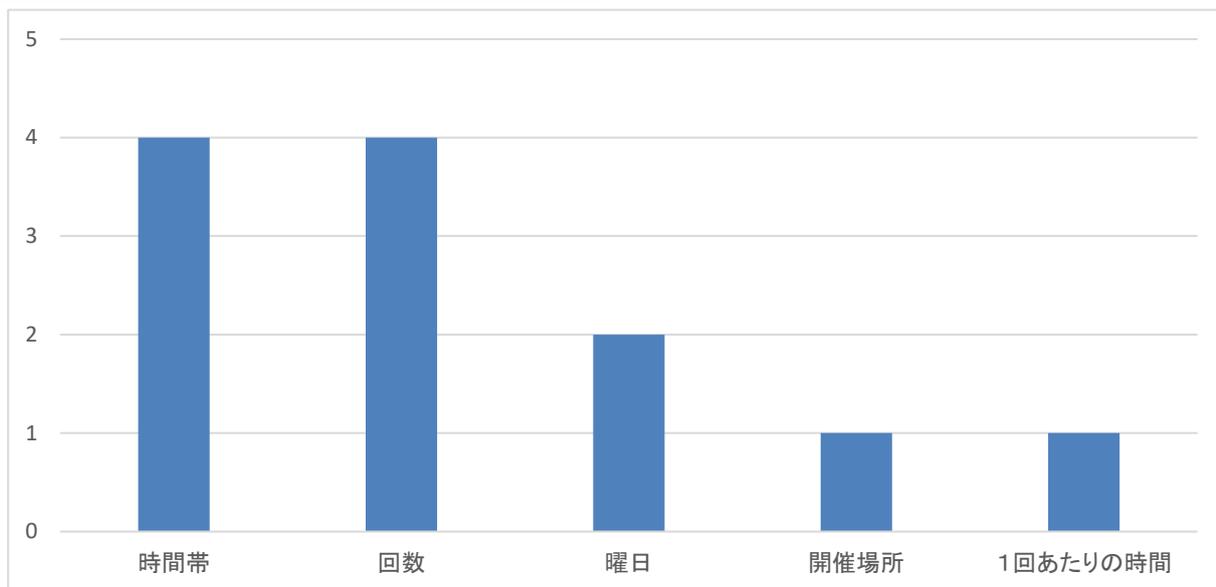
- ・受講希望を申し出る職員がいなかった。
- ・在籍しているが育休のため、実際は不在状態である。
- ・養成講座があることを知らなかった。
- ・時間的に余裕がないため
- ・民間の絵本土の資格を所得したから。
- ・受講日程が合わなかった
- ・受講している職員がない
- ・受けに行く時間をとりにくい
- ・まだ開園したばかりなので研修がない。
- ・現在受講中
- ・希望する職員がないから
- ・まだ認定者ではないが、受講中の職員いる。
- ・現在 受講生の教諭がいる
- ・職員には紹介したが受講者がいなかった

Q18:あかし保育絵本土の必要性を感じない理由をお聞かせください。

- ・絵本は保育士が日常の保育の中で読み聞かせを行っており、成果を得られていると感じている。
- ・資格がなくても保育者はじゅうぶん読み聞かせができるから

Q19:ハードルが高いと感じる部分について教えてください。[(複数選択可)]

時間帯	回数	曜日	開催場所	1回あたりの時間
4	4	2	1	1



Q20:講座の申込にあたり、改善して欲しいことがありましたらお聞かせください。

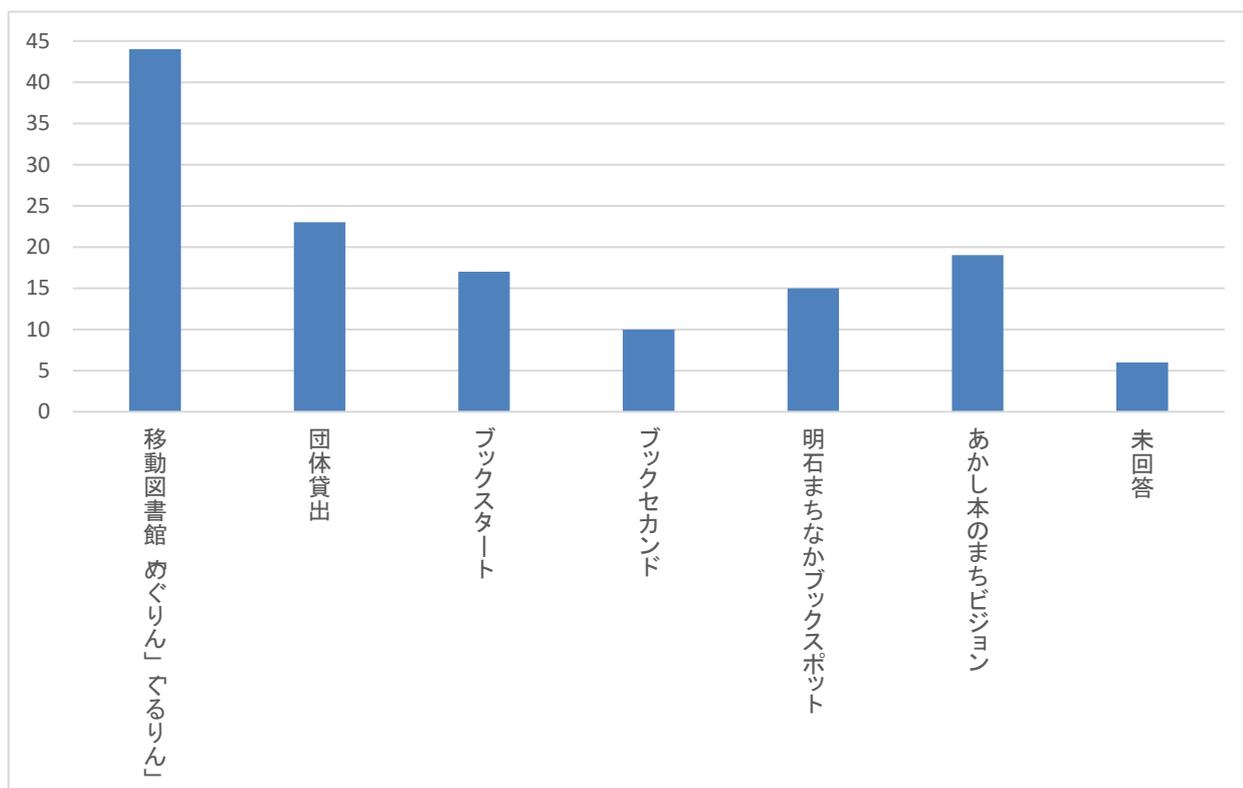
- ・時間外勤務になることが多いので研修時間は勤務時間内に終了していただきたい。
- ・子育て中の方も受けやすい時間帯、午前など
- ・こども園になり、保育時間ながくなったことで、研修出張にでる余裕がないところが大きいと感じます。
- ・参加できるか否かは別として、講座があることを案内して欲しいです。
- ・講座日時の設定
- ・講座の開催日をもう少し多く設定していただき、その中から受講者が3回選択できるようにしていただくとありがたいです。
- ・受講は以前のことなのでわからない
- ・できれば、18時までには終了できると、ありがたいです。
- ・早めに初めての方も受講できる研修を開催してほしい。
- ・全回参加するのが難しい
- ・受講後、どのような活用方法があるのか事例があると希望者が出るかも。既に取り組みまれていたら自身の情報不足をお許しください
- ・受講者が希望し、自分で申し込んだので、特に問題は感じなかった。
- ・平日の子供が幼稚園にいる時間は、講座に参加しにくいと思うので土日開催が良い
- ・長期休業中や保育終了後の研修時間等、配慮していただきありがとうございます。

Q21:当講座へのご意見等がありましたらお聞かせください。

- ・受講後間もない為、上記質問の効果や変化などがわからない。
- ・今後とも継続していただければと思います。あとここしか記載する箇所がないのですみません。Q15についての補足です。子どもたちが絵本を手にする頻度や遊びへの発展が増えていけば良いな、という期待はしておりますが、実際に子どもたちの変化まで私が追っていないため「いいえ」と回答しています。
- ・ことばを聞いて理解したり話したりすることの苦手なこどもに対して、何か工夫できる点があるのであれば、当園のスタッフにも受講してもらいたいです。
- ・紙芝居についても、教えていただくと、ありがたいです。
- ・これからもずっと続いていって頂きたいです。
- ・引き続き、講座の継続をお願いしたいです。
- ・受講中の職員より研修報告を受ける中で、現役の保育教諭にふさわしい内容の研修であることがわかった。公立幼保はもちろん、民間の幼保の職員への受講を積極的に促してはどうかと思う。
- ・講座を受けた職員からは学びになったと聞いています。今後も続けていただけたらと思います。
- ・今後も続けて欲しいです
- ・職員全員が順番に受講できるよう、毎年開催をお願いします。

Q22:次の選択肢のうち、明石が行う本のまちの取組や図書館の取組について知っているものを教えてください。〔(複数選択可)〕

移動図書館「めぐりん」「くるりん」	団体貸出	ブックスタート	ブックセカンド	明石まちなかブックスポット	あかし本のまちビジョン	未回答
44	23	17	10	15	19	6



Q23:本のまちの取組に期待すること/やってほしいことがあればご記入ください。

- ・本に触れる機会や場所の提供、そこでの読み聞かせなど
- ・イベント形式ではなく、地味であっても本を読むことの楽しさや大事さを伝える活動を日常に溶け込ませるようにして続けてほしい
- ・期待すること。保護者の絵本への関心が高まると良いですね。私も園だよりなどを通して啓発できればと思います。
- ・絵本の貸し出しを利用したい
- ・専門分野とかテーマ別に読書会があれば、参加してみたいです。
- ・絵本作家の原画展等の開催。文化博物館で何度かありましたが、非常に有意義でした。
- ・不登校児童生徒の居場所にも、本を読める環境を整えて欲しい。
- ・園へ来て、絵本読み聞かせ会を開催して欲しい。
- ・絵本の読み聞かせの会の開催など。
- ・絵本の読み聞かせをしてほしい
- ・はじめの100か月の育ちビジョンにはこどもの誕生前から幼児期までの「はじめの100か月」から生涯にわたるウェルビーイングの向上が重要だといわれていますので、妊娠されている方への絵本の大切さや読み聞かせ、絵本に触れる機会を開催していただけたらと思います。各園で子育て支援や園庭開放をしていますので、そこにお越しいただけたらと思います。
- ・団体貸し出しは毎月利用させて頂いております。子どもたちが数多くの絵本に触れることが出来るため素敵な取り組みだと感じます。ありがとうございます。
- ・去年、講談社の絵本キャラバン隊が、●●小学校1年生と幼稚園を対象に、読み聞かせやトラック内の絵本を自由に読むイベントをおこなってくれた。子ども達は、飽きることなく長時間友達同士で絵本を見たり、職員も「この本園で欲しいね」と新しい本との出会いがあったりした。明石の移動図書館で、同様のことができるのではないかと思います。また、団体貸出も、受講中の職員から聞き、初めて取り組みを知った。園長会で、周知してもいいのではないかと思います。
- ・移動図書館を活性化して欲しい
- ・絵本の読み聞かせ巡回
- ・本の取り組みも一定の成果があったと思うのでスポーツや自然体験などなどバランスのよい取り組みを期待したい